



心の教室

春日井市立大手小学校心の教室相談員 神丸 栄

こころ きょうしつ 心の教室だよ

家の軒下にツバメの巣があります。今年もまた、忙しげに若い親鳥が巣繕いしています。
そろそろ卵を温め始めるでしょう。楽しみで毎日見上げています。



6月の相談日

3日(月)10:00~14:00

5日(水)10:30~14:30

12日(水)10:30~14:30

13日(木)10:00~14:00

17日(月)10:00~14:00

19日(水)10:30~14:30

20日(木)10:00~14:00

24日(月)10:00~14:00

26日(水)10:30~14:30

27日(木)10:00~14:00

保護者の皆さまへ コップの法則 …… 子どもの気持ちを聴く

ここにコップがひとつあります。コップの中には水が入っています。このコップに桃のジュースを入れたいと思いますが、困りました。水が縁までいっぱい入っています。このままでは全部こぼれてしまいます。どうしたらいいでしょうか。コップは子どもの心です。子どもの心には「気持ち」という名の水がいっぱい入っています。もし大人が何か伝えたいこと(桃ジュース)を入れたいと思ったら、最初にするべきことは、コップを空にすることです。桃ジュースを入れる空間を作ることです。

ではどうやったらコップを空にできるでしょう。それは、子どもの「気持ち」を聞くことです。一切の批判やコメントなしに。子どもは自分と同じ気持ちになって聞いてくれる人、つまり新たなコップを得て、水をほかのコップに移して、自分のコップを空にすることができるのです。このとき大事なことは「いやだ。」「きらいだ。」など否定的な気持ちも丸ごと聞くことです。……これは新聞のコラムです。これを書かれた藤井あけみさんはチャイルド・ライフ・スペシャリストといって、子ども病院で、手術をしたり長期の入院を余儀なくされたりした子どもやその家族の心のケアをされています。私も心の教室相談員として同じことが伝えたくてこの記事を紹介しました。

さて…とは言っても子供の話を一切批判もコメントもなしに最後まで聞くということとはとても難しいことですよね。ついつい、「何、言ってるの!」とか、「こうしたほうがあなたのためよ。」とか言いたくなります。私もそうやって子育てをしてきました。でも実は、そんなアドバイスさえ子どもの心にとって邪魔になるときがあるのです。……

「育児」は「育自」です。一緒に悩んだり楽しんだりして、子育て自分育てをしましょう。困ったこと、相談したいことがある保護者の方は気軽に心の教室にいらしてください。学校にお電話して予約してください。